

基調講演



濱田 純一 (東京大学総長)

1950年兵庫県生まれ。1972年東京大学法学部卒業、大学院法学政治学研究科に進学して憲法を専攻。「基本権理論における制度の観念」のテーマで1980年法学博士号取得。東京大学新聞研究所助教授を経て、1992年に教授。1995年から99年まで社会情報研究所長、2000年から02年まで大学院情報学環長・学際情報学府長、2005年から09年まで副学長を歴任。2009年から東京大学第29代総長。専門は、情報法、情報政策。

第1分科会

①「域学連携」地域づくりについて

多様な連携による地域づくりのあり方を切り口に

コーディネーター

新川 達郎 (同志社大学大学院総合政策科学研究科教授)



早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程を経て、1993年から東北大学大学院情報科学研究科助教授、1999年に同志社大学大学院総合政策科学研究科教授に転任して現在に至る。専門は、行政学、地方自治論、公共政策論。著書に「コミュニティ再生と地方自治体再編」(共編著)や「公的ガバナンスの動態研究」(編著)などがある。

事例発表予定者

- 茨城県常陸太田市 大久保 太一 市長
- 石川県珠洲市 泉谷 満寿裕 市長
- 長野県木島平村 芳川 修二 村長

第3分科会

③ 定住自立圏構想について

「創造都市」形成の取組みを切り口に

コーディネーター

佐々木 雅幸 (大阪市立大学大学院創造都市研究科教授)



1949年生まれ。京都大学経済学部卒業、同大学院経済学研究科博士課程修了、博士(経済学)。大阪市立大学大学院創造都市研究科教授、同都市研究プラザ所長。金沢大学経済学部教授、ポーロニャ大学客員研究員、立命館大学政策科学部教授を経て、2003年より現職。文化経済学会<日本>会長(2008年~2010年)。著書に「創造都市の経済学」「創造都市への挑戦」「創造都市と社会包摂」(共編著)などがある。

事例発表予定者

- 青森県八戸市 小林 眞 市長
- 山形県鶴岡市 榎本 政規 市長
- 香川県高松市 大西 秀人 市長

第2分科会

② 緑の分権改革について

大学等と連携した取組みを切り口に

コーディネーター

堀尾 正靱 (東京農工大学名誉教授)



1943年生まれ。専門は、環境・エネルギー・バイオマス技術および適正技術政策。工学博士。名古屋大学大学院単位取得退学後、東京農工大学教授を経て、2008年より同名誉教授、早稲田大学客員教授、科学技術振興機構(JST)・社会技術研究開発センター領域総括。2010年より龍谷大学政策学部教授。総務省「緑の分権改革推進会議」、文科省科学技術・学術審議会環境エネルギー科学技術委員会、環境省中央環境審議会食品リサイクル専門委員会などで委員を務める。著書に「環境設計の思想」(共著)(東信堂)などがある。

事例発表予定者

- 鳥取県米子市 野坂 康夫 市長
- 香川県土庄町 岡田 好平 町長
- 熊本県天草市 安田 公寛 市長

全体会総括 パネルディスカッション

総括コーディネーター

須藤 修 (東京大学大学院情報学環長・教授)



1955年生まれ。東京大学大学院経済学研究科博士号取得、東京大学助教授を経て、東京大学大学院情報学環教授。専門は情報経済学、社会情報学、環境経済学。総務省「緑の分権改革推進会議」委員、「緑の分権改革推進会議」第三分科会主査、自治体クラウド推進本部座長、総務省「地方公共団体における番号制度の活用に関する研究会」委員長などを務める。著書に「複合的ネットワーク社会—情報テクノロジーと社会進化」(有斐閣)などがある。

パネリスト

- 新川 達郎 第1分科会「域学連携」地域づくり分科会」コーディネーター
- 堀尾 正靱 第2分科会「緑の分権改革分科会」コーディネーター
- 佐々木 雅幸 第3分科会「定住自立圏構想分科会」コーディネーター

分科会終了後、分科会での議論をふまえて、全体会総括にてパネルディスカッションを行います。

地域力創造

—地域と大学との連携を中心に—

全国市町村長サミット

2012 in 香川

参加市町村長募集

日程

平成24年 **9月3日(月)・4日(火)**

会場

JRホテルクレメント高松

3日(月)プログラム

- 基調講演 濱田 純一 (東京大学総長)
- 分科会

地域力創造に取り組む市町村長から事例発表を行うとともに各分科会コーディネーター、出席市町村長で意見交換を行います。市町村長の皆様のご参加をお待ちしております。

- ①「域学連携」地域づくりについて
- ② 緑の分権改革について
- ③ 定住自立圏構想について

- 全体会総括 パネルディスカッション
- 市町村長交流会

4日(火)現地視察

- 現地視察
- 直島コース
- 高松市街地コース

※詳しくは中面をご覧ください



瀬戸大橋



旧金毘羅大芝居(金丸座)



栗林公園



高松丸亀町老番街前トーム広場



草間彌生「赤かぼちゃ」写真:渡邊修

主催/総務省・「地域力創造」全国市町村長サミット2012 in 香川実行委員会
実行委員会事務局:香川県政策部政策課地域づくり推進室内 TEL 087-832-3125

人口減少社会の到来、地域間格差の拡大、コミュニティの脆弱化など難しい課題に直面している中において、地域資源を最大限に活用し、域内循環率を高める仕組みを創り上げることで、地域の自給力と創富力(富を生み出す力)を高めていく「緑の分権改革」や、地域と大学との連携の強化、地方圏における定住の受け皿形成など様々な手法を用いて地域の活性化を図っていくことが求められています。このたび「地域力創造」の一層の推進に向け、市町村長が一堂に会し、「域学連携」地域づくり、緑の分権改革、定住自立圏構想に関する事例の発表、意見の交換を行っていただくため、「地域力創造」全国市町村長サミット2012 in 香川を開催いたします。開催にあたり、全国の市町村長の方々、自治体職員や市民の方々等の一般参加者を募集いたします。

9/3
MON

SCHEDULE
スケジュール

- 12:00 受付
- 13:00 **全体会** 総務省挨拶
開催地挨拶 香川県知事 浜田 恵造
- 13:10 ~13:50 **基調講演** 濱田 純一 (東京大学総長)
- 14:05 ~16:05 **分科会**
「域学連携」地域づくり、緑の分権改革、定住自立圏構想に取り組む市町村長から1団体10分程度の事例発表を行うとともに、各分科会のコーディネーターと出席市町村長が意見交換を行います。
- ①「域学連携」地域づくりについて コーディネーター 新川 達郎 (同志社大学大学院総合政策科学研究科教授)
- ② 緑の分権改革について コーディネーター 堀尾 正靱 (東京農工大学名誉教授)
- ③ 定住自立圏構想について コーディネーター 佐々木 雅幸 (大阪市立大学大学院創造都市研究科教授)
- 16:20 ~17:20 **全体会総括** パネルディスカッション
コーディネーター 須藤 修 (東京大学大学院情報学環長・教授)
各分科会での議論を踏まえて、総括コーディネーター、分科会コーディネーターで議論・検討を行います。
- 17:35 ~18:45 **市町村長交流会** (参加費3,500円)
市町村長等による意見交換、情報交換の場として交流会を実施します。

9/4
TUE

現地
視察

- ① 直島コース
- 8:00 JR高松駅発
8:12 高松港 フェリー発
9:02 宮浦港 フェリー着
9:10 香川県直島環境センター 視察
10:10 家プロジェクト 視察
11:30 宮浦港 フェリー発
12:30 高松港 フェリー着
12:40 JR高松駅着
13:20 高松空港着
- ② 高松市街地コース
- 9:15 JR高松駅発
9:20 サンポート高松
9:50 栗林公園 視察
11:00 高松丸亀町商店街 視察
12:00 JR高松駅着
12:40 高松空港着



■ 香川県直島環境センター
豊島廃棄物等中間処理施設。処理に伴って発生する副産物を再資源化し有効利用するほか、プラント排水や雨水を再利用する完全循環型の施設。



■ 家プロジェクト
直島の古い家屋などを改修し、空間そのものが作品化されたアートプロジェクト。現在7軒を公開中。



■ 栗林公園
紫雲山を背景に6つの池と13の築山を巧みに配置した大名庭園。400年近い歴史があり、国の特別名勝に指定されている庭園の中で、最大の広さを持つ。



■ 高松丸亀町商店街
高松市の中央商店街のほぼ中心部に位置する商店街。再開発事業が、商店街再生を成し遂げつつある数少ない成功例として全国からの注目を集めている。

「地域力創造」全国市町村長サミット 2012 in 香川

参加ご希望の方は、希望される分科会の番号(左記参照)、交流会・現地視察参加の有無と希望コースを下記申込書に記入の上、ファクシミリにてお申し込みください。(申込多数の場合は、ご希望に添えない場合があります。)締切後、8月中旬を目途に、参加分科会等をお知らせする申込受付書を郵送します。

■参加対象者:市町村長、自治体職員、地域づくり団体関係者の方々の他市民の方々等の一般参加者を募集いたします。

■サミット:参加費無料 ■市町村長交流会参加費:3,500円

●交通・宿泊の手配については、各自をお願い致します。●交通・宿泊の手配は参加申込の窓口業務を行っている(株)日本旅行 高松支店で取り扱っております。ご希望の方は下記申込窓口にお問い合わせ下さい。

お申込の流れ

- ① 参加申込書のFAX送信 送信先番号 **087-822-7380**
申込窓口業務委託業者:(株)日本旅行 高松支店
- ② 申込受付書の発送
参加分科会の調整後、申込書記載の連絡先宛に参加分科会をお知らせする申込受付書を郵送します。(8月中旬予定)
- ③ 参加費用の振り込み
市町村長交流会に参加される方については、参加費用をご負担頂きます。支払い方法は上記②の申込受付書記載の口座への振込となります。(振込費用はご負担ください)
- ④ 当日来場・受付
申込受付書をお持ち下さい。

参加申込書

連絡担当者名	ふりがな	連絡先住所	〒					
TEL		所属						
FAX		E-mail						
	ふりがな 氏名	職名	分科会(9/3)			交流会 参加	現地視察(9/4)	
			第一希望	第二希望	第三希望		第一希望	第二希望
1								
2								
3								
4								
5								
例	か かわ いち ろう 香川 一郎	市長	③	②	①	○	②	①
例	たか まつ た ろう 高松 太郎	〇〇課長	①	②	③	×	①	②
サミットの当日、参加していただいた市町村用のPRスペースを検討しております。PRスペース希望の有無を右欄にご記入下さい。(スペースの都合により、調整させていただく場合がありますので、ご了承下さい。)							PR希望	

申込窓口 (株)日本旅行 高松支店

〒760-0026 香川県高松市磨屋町2-8 リーフスクエア高松ビル1階 担当:植田

TEL:087-851-4981 FAX:087-822-7380 (月~金/10:30~18:00 土・日・祝日休業)

※本サミット運営委託業者(株)電通西日本から参加申込窓口業務を請け負っています。申込等の個人情報については、本サミットに係る目的以外での利用はいたしません。

申込締切日
平成24年8月3日(金)